

平成 26 年 9 月 25 日

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構のゲノム解析基盤を用いた共同研究の募集について（第 1 回）

【概要】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構（以下 ToMMo または当機構）と岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構では、東北メディカル・メガバンク計画の全体計画に基づき、高精度なゲノム・オミックス解析を推進しています。

現在、ToMMo では、解析基盤を活用して ToMMo 全ゲノムリファレンスパネルドラフト版から完成版へと向けた解析研究を進めていますが、今後、被災地住民の健康増進など、東北メディカル・メガバンク計画の遂行に資するため、当機構のゲノム解析基盤を活用した以下の共同研究提案を募集致します。

【募集案件】

1. ToMMo の次世代シーケンサーを活用した共同研究
HiSeq 2500, MiSeq, Ion PGM, Ion Proton, Pacific Biosciences RSII など、最新鋭の次世代シーケンサーが対象。さらに Sanger 法による検証解析も可能
2. ToMMo のシーケンサー以外の核酸解析基盤を活用した共同研究
ToMMo で開発中のアレイを活用して実施する、iScan (Illumina), Axiom (Affymetrix), Array Scanner (Agilent)などの各アレイスキャナー、MassArray (Sequenom)、Fluidigm や WaferGen などのリアルタイム PCR 装置、Digital PCR 装置などが対象。また、FISH 解析も実施可能。

【応募要件】

- 1) 解析対象はヒト由来の核酸であり、ゲノム解析について所属機関の倫理委員会の承認を得ること
- 2) 研究結果が被災地住民の健康増進など、東北メディカル・メガバンク計画の遂行に貢献することが期待されること（共同研究の成果を本計画でも活用することを想定しています）
- 3) 感染性を有する宿主由来の検体の場合、核酸抽出まで実施済みであること
- 4) 2013 年 4 月に施行された「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に従った研究であること
- 5) 当機構内で指定するセキュリティポリシーの情報管理者の指示に従い、セキュリティポリシー利用者の規則を遵守することを誓約すること

*共同研究を行う際のリソース等の制約から、応募多数の場合には要件を満たす度合いに応じて優先順位をつけて共同研究先を選定する場合があります。また、要件を満たさない応募についてはご提案に応じられない場合があります。あらかじめご了承ください。

*研究目的や研究予算に応じて適切な実験系を選択するため、応募者と協議いたします。

【募集開始】2014年10月1日

【締め切り】2014年12月15日

【注意事項】

ー共同研究で発生する費用については、実費を頂くことがあります。

ー情報解析の規模によっては受付が困難な可能性もあります。

ーAuthorship等については別途協議させていただきます。

【提出方法】

以下の書類に記載の上、電子媒体、または、印刷物で提出

1) 共同研究公募申請書

2) 倫理申請提出済み書類 (共同研究に関連する倫理申請中または倫理申請済の書類がある場合)

*なお、共同研究にあたり、当機構が解析した解析情報を活用する場合には、別途申請・審査が必要となり、別添する情報解析に関するセキュリティポリシー【情報管理責任者用チェックリスト】の提出が必要になります。

電子媒体提出先

メールアドレス megabank-kenkyo@bureau.tohoku.ac.jp

印刷物提出先

住所 〒980-8573 仙台市青葉区星陵町2-1

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 研究協力係 宛

【申請後のおおまかなスケジュール】

平成26年12月15日 提出締め切り

平成27年1月半ば 結果通知

以降(採択後) 必要に応じて共同研究契約締結(※1)、機構内倫理審査など

※1 共同研究契約書(参考資料)の内容を両者協議の上、必要に応じて改定の上で別紙1の部分に記載を行い、最終的な共同研究契約書とする。予め共同研究契約書の内容を参

照頂き、契約可能なことを確認すること。

【問い合わせ先】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 研究協力係

電話 022-728-3965

メールアドレス megabank-kenkyo@bureau.tohoku.ac.jp

【その他】

最新情報は機構のウェブサイト <http://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/researchers>
に掲載予定